

ロービジョンフォーラム in 新山口 2025

◆日時◆

2025年 12月21日(日)10時～15時

◆場所◆

KDDI維新ホール 2階会議室

(山口県小郡令和1丁目1-1)

(電話：083-902-6727)

◆講演◆ ※裏面に詳細あり

◆資生堂ガイドメイクセミナー◆

午前：10時15分～12時15分

午後：13時30分～15時30分

※資生堂ガイドメイクセミナーのみ
事前予約制です(各先着10名)
申込は下記問い合わせ先まで

◆概要◆

○見えにくい方のための福祉機器展

○白杖体験・盲導犬体験

○見えにくい方のための学び方・働き方相談

○障がい者スポーツ・体操

○スマホ相談

○各種相談会 など

参加費無料

拡大読書器

遮光眼鏡など試用できます

【お問い合わせ先】山口県盲人福祉協会

TEL: 083-231-7114 / FAX: 083-231-8097

平日(土日祝日休み) 9:00～17:00

eメール: yamamou@yamamou.com



詳細はこちらから

手話・誘導・点字資料など支援の必要な方は、事前にお問い合わせください

主催：山口県ロービジョンケアネットワーク

共催：日本眼科医会

後援：日本ロービジョン学会

※感染対策を十分に行って開催いたします
※日本眼科医会の助成金を使用しています

講演①

「全盲の私が星空の解説に 携わらせていただいて」

12時30分より
2階会議室205Bにて

●木下 真由 さん 加賀市山中児童センター 星空解説員

十数年前に病気で視力をほとんど失い、現在は明るさがわずかに分かる程度。かつて看護師として働いていたが、縁あって加賀市山中児童センターでプラネタリウム解説員に。星の知識も経験もない中で学びを重ね、言葉で星空を描き出す工夫を続けてきた。視覚障害のある人も「星空を想像できた」と喜び、子どもたちからも温かい声援を受けている。能登半島の地震で被災した山中児童センターは仮移転中です。そのため講演活動や他のプラネタリウムなどで活躍中。

講演②

「見えないからこそできることがある！ 13時40分より その原動力は〇〇」 2階会議室205Bにて

●市岡 智浩 さん チャレンジドRUNいわくに 代表

19歳で緑内障を発症し、その後視野狭窄が進行し現在ではほぼ全盲となる。“見えなくなったからこそできることがある”という信念を持ち、パラスポーツや就労、社会活動などに果敢にチャレンジするようになる。パラスポーツでは2021年から伴走者と本格的に陸上競技に取り組み、2023年ジャパンパラ陸上競技大会の全盲クラス100mで優勝。

またチャレンジドRUNいわくにの代表として教育機関への講演活動やパラスポーツ体験会などの活動を通じて、障害者の理解促進やパラスポーツの普及に向けて奮闘している。

◆交通手段◆

電車：新山口駅北口から直結

バス：新山口駅北口バスターミナルから徒歩5分

